

PAT-NO: JP404163100A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 04163100 A

TITLE: ROTARY TYPE MAGNETIC CARD AND WRITING/READING APPARATUS  
THEREOF

PUBN-DATE: June 8, 1992

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

FUJIMOTO, HARUYUKI

KIMURA, MASATETSU

SEKIYAMA, SHINJI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

FUJITSU KIDEN LTD

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP02285908

APPL-DATE: October 25, 1990

INT-CL (IPC): B42D015/10, G06K019/06

ABSTRACT:

PURPOSE: To record many data on a card having a size spreading in general by providing a magnetic recording band having concentric circular recording regions to a card main body.

CONSTITUTION: A rotary type magnetic card 11 is composed of a card main body 12 formed from a rectangular flat carrier composed of cardboard or plastic and a rotary hole 13 is formed to the almost central part of the surface thereof. A magnetic recording band 14 formed into a disc shape having concentric circular memory regions around rotary hole 13 is bonded to the surface of the card main body and a plurality of concentric circular tracks are formed. This rotary type magnetic card 11 is rotated in a planar state around the rotary hole 13 in the direction shown by an arrow B and a magnetic head comes into contact with the magnetic recording band 14 to record data on the magnetic recording band in a concentric circular state. By this constitution, memory capacity can be increased as compared with the magnetic stripe of a conventional magnetic card in spite of the same outer shape as the conventional magnetic card.

COPYRIGHT: (C) 1992, JPO&Japio

## ⑪ 特許出願公開

⑫. 公開特許公報 (A) 平4-163100

⑤Int. Cl. <sup>5</sup>

識別記号

室内整理番号

④<sup>3</sup>公開 平成4年(1992)6月8日

B 42 D 15/10  
G 06 K 19/06

5 5 1 C

6548-2C

6711-5L G 06 K 19/00

B

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全5頁)

⑤発明の名称 回転式磁気カードおよびその書込・読取装置

②特 願 平2-285908

②出 願 平 2 (1990)10月25日

⑦発明者 藤本 晴行 東京都稲城市矢野口1776番地 富士通機電株式会社内

⑦発 明 者 木 村 雅 徹 東京都稲城市矢野口1776番地 富士通機電株式会社内

⑦発 明 者 関 山 慎 二 東京都稲城市矢野口1776番地 富士通機電株式会社内

⑦出 願 人 富士通機電株式会社 東京都稲城市矢野口1776番地

⑦代理人 弁理士 久木元 彰 外1名

## 明細書

## 1. 発明の名称

## 回転式磁気カードおよびその書込・読取装置

## 2. 特許請求の範囲

(1) 矩形平坦形状のカード本体(12)に回転穴(13)を形成し、

該回転穴(13)を中心に同心円状の記録領域を有する磁気記録帯(14)をカード本体(14)表面に設けた回転式磁気カード。

(2) 矩形平坦形状のカード本体(12)に回転穴(13)を形成し、該回転穴(13)を中心に同心円状の記録領域を有する磁気記録帯(14)をカード本体(12)表面に設けた回転式磁気カード(11)を、

前記回転穴(13)を中心に回転させるターンテーブル(23)と、

前記回転するターンテーブル(23)上のカードの磁気記録帯(14)上を回転方向を横切る方向に移動して、情報の書込・読取を行うヘッド(27)とを備

えた回転式磁気カードの書込・読取装置。

### 3. 発明の詳細な説明

〔概要〕

カード本体に同心円状の記録領域を有する磁気記録帯を設けて情報の書込・読取を行う回転式磁気カードおよびその書込・読取装置に関し、

一般に普及しているサイズのカードを用いて、多数の情報を記録できる回転式磁気カードおよびそのカードに情報の書込・読取を簡単な機構で安価にできる回転式磁気カードの書込・読取装置を提供することを目的とし、

矩形平坦形状のカード本体に回転穴を形成し、該回転穴を中心に同心円状の記録領域を有する磁気記録帯をカード本体表面に設けた回転式磁気カード、および矩形平坦形状のカード本体に回転穴を形成し、該回転穴を中心に同心円状の記録領域を有する磁気記録帯をカード本体表面に設けた回転式磁気カードを、前記回転穴を中心に回転させるターンテーブルと、前記回転するターンテーブ



## 〔作用〕

本発明では、回転式磁気カードとして、カード本体に形成した回転穴を中心に同心円状の記録領域を有する磁気記録帯を設けたことで、同心円状に記録領域が多くなり、多数の情報を記録することが可能になる。また、書込・読取装置として、上記の回転式磁気カードをターンテーブルで回転させ、ヘッドにより磁気記録帯上を回転方向を横切る方向に移動させて情報の書込・読取を行うことで、情報の書込・読取を簡単な機構で安価にできる。

## 〔実施例〕

以下、本発明を図示の一実施例により具体的に説明する。

第1図は本発明実施例の回転式磁気カードの平面図である。

同図において、回転式磁気カード11は、厚紙やプラスチック等の矩形平坦状の担体で形成されたカード本体12からなり、その表面のほぼ中央部

にセットし矢印B方向に回転させるターンテーブル23が配置されている。このターンテーブル23は、書込・読取に必要な所定の回転速度で回転する。そして、このターンテーブル23の回転中心の上部には、回転式磁気カード11の回転穴13に係入し共に回転する回転軸24が設けられている。また、回転軸24からやや離れたターンテーブル23上部の位置には、その表面に平行で、かつ回転方向を横切る方向に一对のガイドロッド25、25が配置されている。これらガイドロッド25、25には、矢印C方向にスライド自在にヘッド取付部26が設けられ、このヘッド取付部26の先端に書込・読取用のヘッド27が取付けられている。このヘッド27の書込・読取の先端部分は、回転式磁気カード11の磁気記録帯14の表面に対峙されている。ヘッド取付部26は、ヘッド27が磁気記録帯14のトラックを順次走査できるよう矢印C方向に移動するよう駆動される。

上記構成の回転式磁気カード11では、普及している従来の磁気カードと同じ外形であるため携帯

には回転穴13が形成されている。このカード本体12のサイズは、一般に普及している磁気カードと同様に形成されている。そして、カード本体12の表面には、回転穴13を中心として同心円状に記憶領域を有する円盤（ディスク）状に形成された磁気記録帯14が付着されており、同心円状の複数のトラックが形成されている。この回転式磁気カード11は、回転穴13を中心として矢印B方向に平面的に回転し、後述の磁気ヘッドが磁気記録帯14の表面に接触して、この磁気記録帯14に同心円状に情報が記録される。

第2図は本発明実施例の書込・読取装置の平面図、第3図は本発明実施例の書込・読取装置の側面図である。

これらの図において、書込・読取装置21は、前述の回転式磁気カード11に情報を書込み、また書込んだ情報を読取るための装置であり、その装置本体22内には、回転式磁気カード11を取り込みまたは排出する図示しない搬送装置があり、またこの搬送装置で送られてきた回転式磁気カード11を

に便利であり、かつ磁気記録帯14が円盤（ディスク）状で同心円状に記録領域を有し、複数のトラックが形成されているため、従来の磁気カードの磁気ストライプよりも記憶容量を多くすることができた。

また、上記構成の書込・読取装置21では、図示しない搬送機構により回転式磁気カード11をターンテーブル23上に載せ、回転穴13に回転軸24の先端部に係入させてターンテーブル23と共にB方向に回転させ、ヘッド取付部26をガイドロッド25、25に沿って矢印C方向に移動させヘッド27を回転方向を横切る方向に移動させることで、磁気記録帯14の所定トラックの記憶領域に情報を書込み、また書込まれた情報を読取ることができる。磁気記録によるため、ICカードや光カードのように複雑な機構が必要なく、安価にできた。

なお、回転式磁気カード11の磁気記録帯14は、カード本体12の表面に円盤（ディスク）状に形成されていればよく、その位置は実施例に限定されない。

また、本発明の書込・読取装置21では、ヘッド27が書込又は読取の専用であってもよく、書込および読取の両方ができるものであってもよい。

〔發明の效果〕

以上説明したように本発明によれば、回転式磁気カードとして、一般に普及しているサイズのカード本体に同心円状の記録領域を有する磁気記録帯を設けたため、同心円状の記録領域が多くなり、多数の情報を記録することが可能になる。また、書込・読取装置として、回転式磁気カードをターンテーブルで回転させ、ヘッドにより磁気記録帯上を回転方向を横切る方向に移動して情報の書込・読取を行うことで、情報の書込・読取を簡単な機構で安価にできる効果がある。

#### 4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本発明実施例の回転式磁気カードの平面図、

第 2 図は本発明実施例の書込・読取装置の平面

四、

第 3 図は本発明実施例の書込・読取装置の側面図、

第4図は従来の磁気カードの平面図である。

图中、

11は回転式磁気カード、

12はカード本体、

13は回転穴、

14は磁気記録帯、

21は書込・概取装置、

22は装置本体、

23はターンテーブル、

24は回転軸、

25はガイドロッド、

26はヘッド取付部、

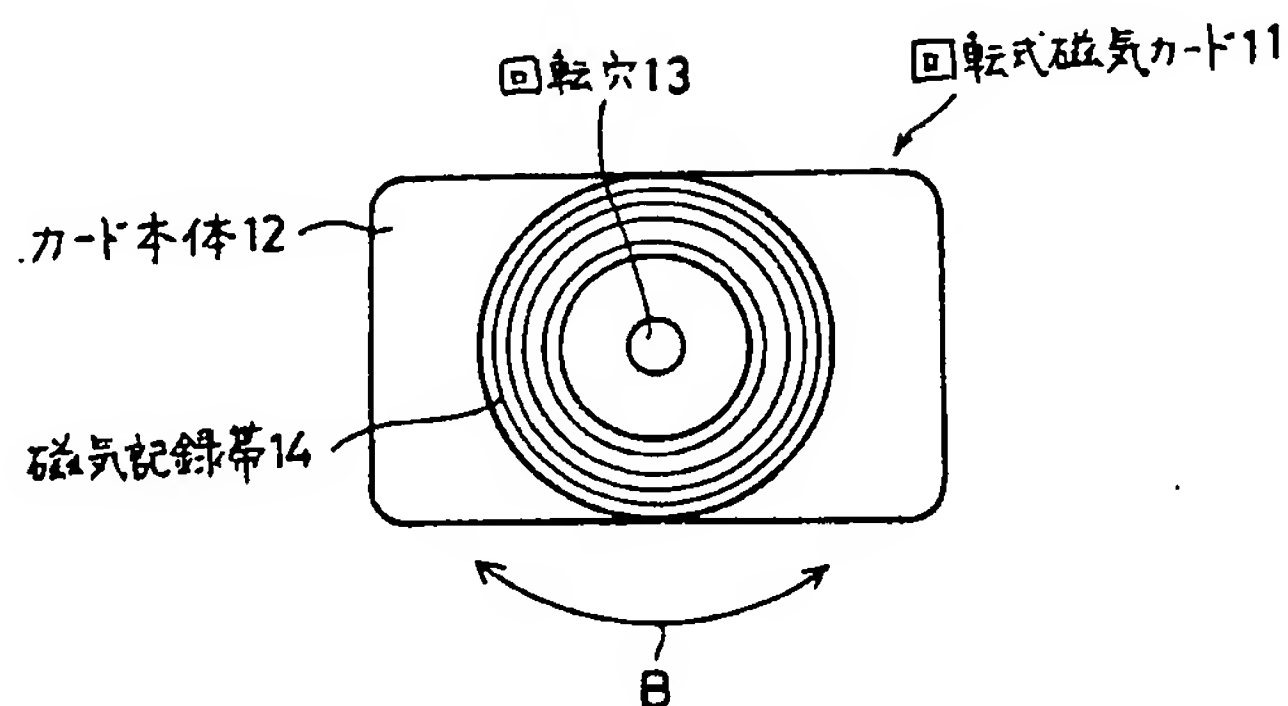
27はヘッド

を示す.

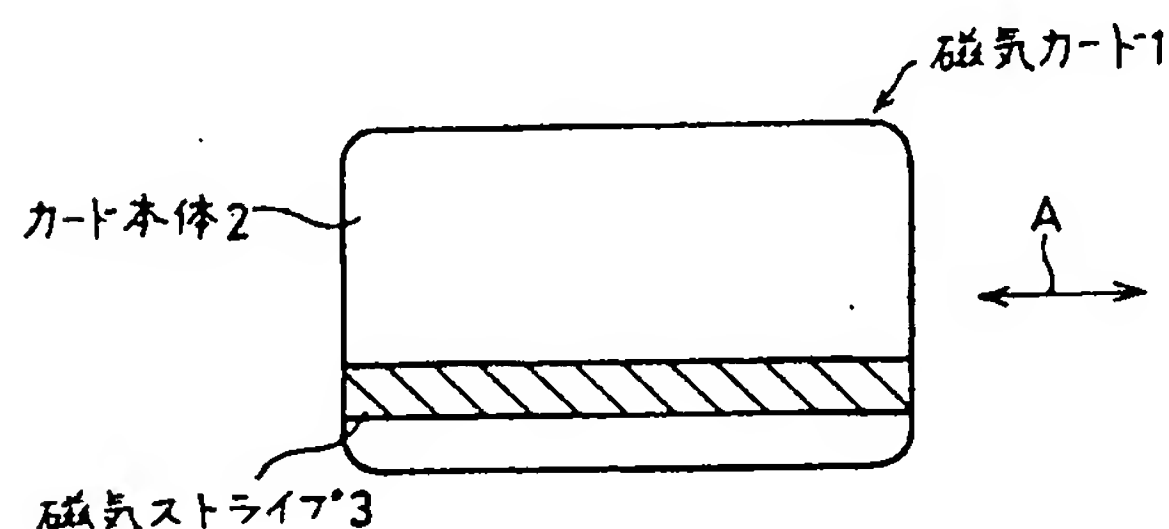
特許出願人 富士通機電株式会社

代理人弁理士 久木元 彰

同 大 晉 義 之

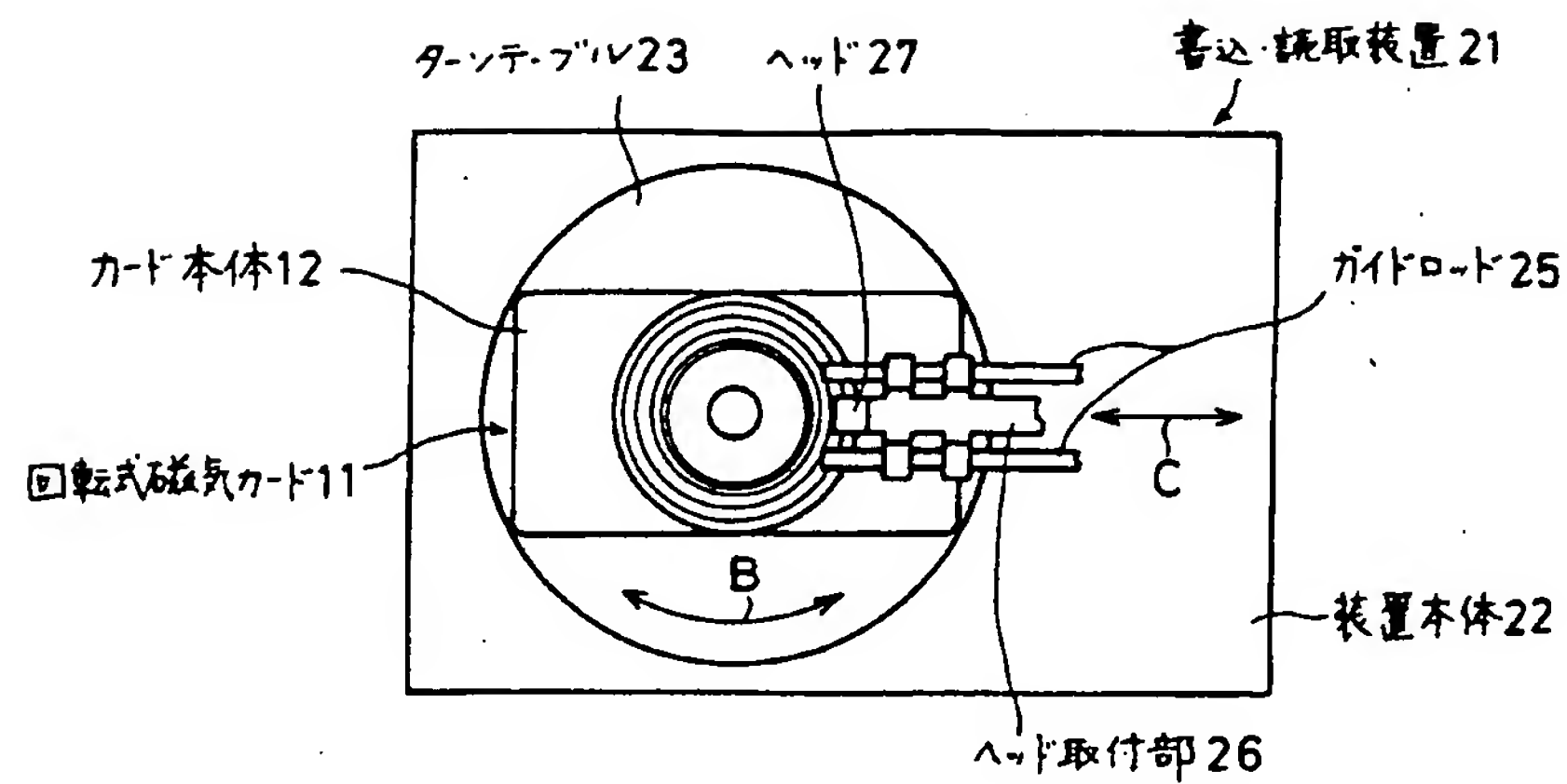


本発明実施例の回転式磁気カードの平面図  
第 1 図

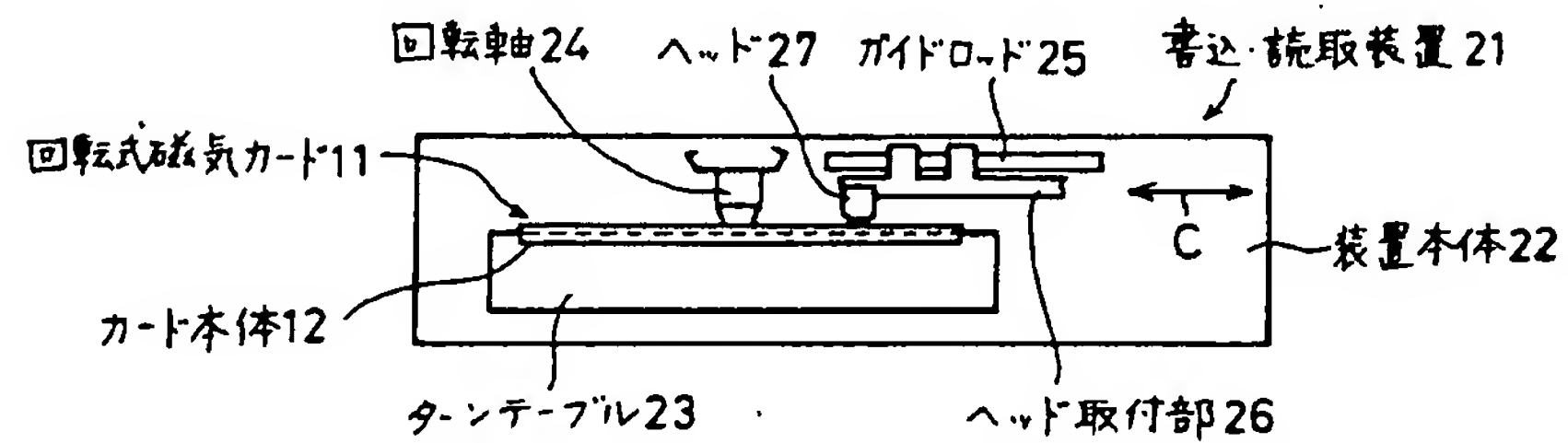


従来の磁気カードの平面図  
第 4 図





本発明実施例の書込・読取装置の平面図  
第 2 図



本発明実施例の書込・読取装置の側面図  
第 3 図